

一 次の漢字はひらがなに①～⑤カタカナは漢字に⑥～⑮直しなさい。※必要な場合は送り仮名を書くこと。

①兄に追従する。 ②太い綱を引く。 ③有無を調べる。 ④総帥の命令。 ⑤柔和に話す。

⑥色がチガウ。 ⑦ネンポウをはらう。 ⑧店でコウシヨウする。 ⑨寺でキガンする。

⑩オウフクはがき。 ⑪オンケイを受ける。 ⑫お茶をソング。 ⑬徴兵をキヒする。

⑭ハモノで切る。 ⑮ガンタンになる。

二 「用言の活用」について、次の各問に答えなさい。

I 傍線部の動詞の活用形を後から選び記号で答えなさい。

①試合に勝つ。 ②試合に勝ちます。 ③毎日続ければ習慣になる。

④毎日続けることが大切だ。 ⑤バスを降りない。

ア 未然形 イ 連用形 ウ 終止形 エ 連体形 オ 仮定形 カ 命令形

II 傍線部の動詞の活用の種類を後から選びなさい。

①宿題が終わる。 ②明日は早く起きよう。 ③火事だ、外へ逃げろ。

④今日、学校に母が来ます。 ⑤明日の会議は欠席します。

ア 五段活用 イ 上一段活用 ウ 下一段活用 エ カ行変格活用 オ サ行変格活用

III 傍線部の形容詞(①)～(③)と形容動詞(④)～(⑤)の終止形を書きなさい。

①近ければ歩いて行ける。 ②外はもう暗かろう。 ③ほめられてうれしい。

④山田君はいつも元気だ。 ⑤みごとなできばえだ。

IV 次の傍線部の品詞を書きなさい。

①学校まで歩きます。 ②明るい性格の人だ。 ③ここは安全ではない。

④今夜はすずしかろう。 ⑤ここでしばらく待て。

典子は朝食を終えると、自転車で遊びに出かけたらしい。仲良しの友達は皆、塾の模試を受けているのに、誰とどこで遊ぶつもりなのだろう。当てもなく自転車を走らせ、暇をつぶすだけのために本屋やCDショップをのぞく典子の姿を思い描くと、①腹立たしさよりも悲しみのほうが胸に湧いてくる。

頑張れば、いいことがある。努力は必ず報われる。そう信じていられる子供は幸せなんだと、今気づいた。信じさせてやりたい。大人になって「お父さんの言ってたこと、うそだったじゃない。」と責められてもいい、十四歳やそこらで信じることをやめさせたくはない。だが、そのために何を語り、何を見せてやればいいのか、②分からない。

徹夫は智にきいた。

「中学に入ったら、部活はどうするんだ？」

答えは③間を置かずに返ってきた。

「野球部、入るよ。」

佳枝が、④今度は別のスポーツにしたら？」と言った。

「ほら、サッカーとかテニスとか。」

だが、智には迷うそぶりもなかった。

「野球部にする。」

「でもなあ、⑤レギュラーは無理だと思うぞ、はっきり言って。」

「うん……分かってる。」

⑥三年生になっても球拾いかもしれないぞ。そんなのでいいのか？」

「いいよ。だって、僕、野球好きだもん。」

智は顔を上げて（ a ）と答えた。

一瞬言葉に詰まった後、徹夫の両肩から（b）重みが消えていった。頬の内側から押されるように緩んだ。

⑦拍子抜けするほど簡単な、理屈にもならない、忘れかけていた言葉を、久しぶりに耳にした。

問一（a）（b）に当てはまる言葉を、つきから一つずつ選びなさい。

ア ひよいと イ すうつと ウ そうつと エ ぽんと オ きつぱりと カ いそいそと

問二 傍線部①「腹立たしさよりも悲しみのほうが胸に湧いてくる」のはどんなときか。「…とき。」に続くように文章中から探し、初めと終わりの四字を書きなさい。

問三 傍線部②「分からない」とは、何が「分からない」のか。次の分の空欄に入る言葉を文章中から書き抜きなさい。

・子供たちに（ア 9 字）と信じさせてやるために、（イ 4 字）、何を見せてやればいいのか。

問四 傍線部③「間を置かずに」から分かる智の気持ちを、次から一つ選びなさい。

ア 野球を続けることに迷いが無い気持ち。 イ 野球を本当はやめたいと思う気持ち。

ウ 両親と半紙をすることを面倒に思う気持ち。 エ 両親と何かを説得しようと思わせる気持ち。

問五 傍線部④「今度は別のスポーツにしたら？」と佳枝が勧めたのはなぜか。二十字以内で書きなさい。

問六 傍線部⑤「レギュラーは無理だ」⑥「三年生になっても球拾いかもしれないぞ」について答えなさい。

A それでも智が中学で野球部に入りたいのはなぜか。理由を述べた智の言葉を十字で書きなさい。省略も二字

B Aの智の言葉は、徹夫にとってはどうな言葉だったのか。三十字以内で探し、初めと終わりの五字を書き抜きなさい。

問七 傍線部⑦「拍子抜け」の意味を次から一つ選びなさい。

ア 張り合いがなくなること イ 転ぶこと ウ 余裕なこと エ 驚いてしまうこと

それにしても、①なぜこんなに手間暇かけて鰹節を乾燥させるのか、皆さんは不思議に思いませんか。乾燥しているということにはどんな意味があるのでしょうか。

例えば、ここに②生のイカとスルメがあるとします。これらをしばらく放置すると、生のイカには腐敗菌が付きまします。生のイカには水分がたっぷりあるため腐敗菌はみるみる繁殖して、イカはすぐに腐ってしまいます。ところが、乾燥したスルメでは、同じ腐敗菌が「あ、スルメだ。これはうまそうだぞ。」と食いついたとたんに即死してしまいます。スルメは乾燥しているため、腐敗菌の細胞の水分は逆にスルメに吸収されてしまい、腐敗菌は死んでしまうのです。生のイカが腐り乾燥したスルメが腐らないのは、そういう理由からです。スルメを腐らせようと思ったら水に浮かせておけばすぐに腐ります。

つまり、乾燥した食べ物、微生物が増殖できないために腐らない。鰹も乾燥させることで、保存ができるようになるのです。

今の鰹節のようにいぶしてから乾燥し、カビ付けをするようになったのは、江戸時代の元禄年間（一六八八年～一七〇四年）の頃といわれています。湿度の高い環境を好む③カビの性質をみごとに見ぬいた鰹節の製法は、世界に類例がなく、我が国の先達たちの知恵の深さとユニークな発想には舌を巻きます。鰹節菌を巧みに応用した驚異の乾燥術は、食べ物を保存するための、冷蔵庫のなかった昔からの偉大なる知恵なのです。

さて、鰹節には、ほかに食べ物としてたいへん優れていることがあります。カビ付けをした鰹節は、うまみ成分を極めて多く含みます。ですから、鰹節を削ってだしを取ると、料理はたちどころに美味になります。

④このうまみの主な成分はアミノ酸とイノシン酸です。鰹節菌は鰹節の水分を吸って繁殖する一方で、タンパク質分解酵素を生産して、鰹のタンパク質をアミノ酸に分解しているのです。こうして、鰹節にはアミノ酸が蓄積されます。また、鰹節にはイノシン酸も蓄積されています。このアミノ酸とイノシン酸の相乗効果で、鰹節はがぜんおいしくなるのです。

更に、この鰹節にはもう一つ驚くべきことがあります。それは⑤鰹節でだしを取るとき、汁の表面に脂が浮いてこないことです。鰹節を作る工程に脂を除く工程はありません。しかし、鰹というのは本来脂をたくさん持っている魚です。ではあの脂はどこへ消えたのでしょうか。それは、やはり鰹節菌が、鰹の油脂成分をみごとに分解しているのです。鰹節菌は油脂分解酵素を出して、油脂成分を脂肪酸とグリセリンに分解し、その分解したものを食べているのです。

問一 傍線部①「なぜこんなに手間暇かけて鰹節を乾燥させるのか」とあるが、乾燥させることによってどんな効果が得られるのか六字で書き抜きなさい。

問二 傍線部②「生のイカとスルメ」についてまとめた次の分の空欄に入る言葉を、それぞれ書き抜きなさい。

・「生のイカ」は（ 1 ）がたっぷりあるため、（ 2 ）が付くとみるみる繁殖する。それで生のイカはすぐに腐る。 ※完全正答

・「スルメ」は（ 3 ）しているため、腐敗菌はスルメに水分を吸われて（ 4 ）する。それでスルメは腐らない。 ※完全正答

問三 傍線部③「カビの性質をみごとに見ぬいた鰹節の製法」について答えなさい。

A これとほぼ同じ内容のことを述べている部分を十七字で書き抜きなさい。

B 筆者は、この製法を生み出した昔の人の何に感心しているか。十三字で書き抜きなさい。

問四 傍線部④「このうまみの主な成分はアミノ酸とイノシン酸です」とあるが、鰹節にアミノ酸が多く含まれるのはなぜか。次の空欄に当てはまる言葉を書き抜きなさい。

・（ 1 ） 1 ）が出す（ 2 ）の働きによって、鰹の（ 3 ）がアミノ酸に（ 4 ）されるから。

問五 傍線部⑤「鰹節でだしを取るとき、汁の表面に脂が浮いてこない」とあるが、鰹節に脂がないのはなぜか。

文章中の言葉を使って書きなさい。

五 シェイクスピアの作品に「終わりよければすべてよし」があり、意味は「物事は結末が大事であり、過程（途中の経過）は問題にならない」の意味である。現在はことわざとしても使われているこの言葉について、条件に従って作文しなさい。

書く条件

条件1 二段落構成にすること。

条件2 第一段落に「終わりよければすべてよし」の言葉の意味は正しいか、それとも正しくないか、あなたの立場を明確にすること。

条件3 第二段落目には、そう思う理由を書くこと。

※第一段落の立場に説得力を持たせるために、具体例を書くことも可。

条件4 百五十字以上二百字以内で書くこと。

条件5 原稿用紙の正しい使い方に従って、「敬体」で書くこと。

※ヒント⇨常体（だ、である）の反対